

かみさま 神様って、どんな方？

せいしょ 神書には、かみさま 神様の い だい 偉大な ちから 力についての はなし お話や、かみさま 神様の
すばらしい あい 愛の ものがたり 物語が いっぱい つまっている。しあわ 幸せに
くらすための ほうほう 方法も たくさん たくさん 書かれていますよ。だけど、
かみさま 神様は ほんとう 本当は どんな 方なんだろうって おも 思った ことは、
あるかい？ かみさま 神様って、どうどう 堂々としていて、こわいのかな？
それとも、おもしろ 面白いくて こころ 心が やさしいのかな？ どう やつたら、
かみさま 神様が どんな 方を し 知る ことができるだろう？

それって、けっこう おお 大きな しつもん 質問だね。だけど、こたえ は
すごく かんたん 簡単なんだ。せいしょ 神書には、かみ 神は あい 愛である。」と
かみ 書かれています。¹



きみ 君にとって、「愛」って、なん 何だろう？ せいしょ 聖書には、あい 愛は しんぼう 強さで あり、しんせつ 親切で

あると 書かされている。² また、「愛は ねたむ ことを しない。愛は 高ぶらない、
ほこ 誇らない。ふ さほう 不作法を しない、し ぶん 自分の 利益を 求めない、いらだたない、うらみを
いだかない。・・・すべてを がまんし、すべてを しん 信じ、すべてを のぞ 望み、すべてを たえる。」とも
か 書かれている。³

こう いった 愛の あらわ 表れを いろいろと かんが 考えて みるなら、かみさま 神様が どんな なたが 方が わかっ
て くるよ。きっと、けんそんさや しんせつ 親切や ゆうじょう 友情や ゆるし といった なたち 形で、あい 愛が あらわ 表されるのを
み 見た ことが あるんじや ないかな。



² コリント人への 第一の 手紙 13:4 参照

³ コリント人への 第一の 手紙 13:4-5.7 参照

あいは、いろん^な 形^{がた}で 表^{あら}れてくる ものなんだ。君^{きみ}が 悲^{かな}しい 時^{とき}に
お母^{かあ}さんが かけ^かてくれる なぐさめの 言^{こと}葉^はだつたり、お父^{とう}さんが
仕^し事^{ごと}から 帰^{かえ}ってきた 時^{とき}に だきしめてくれる ことだつたり、
おばあ^{おばあ}ちゃんが お話^{はなし}を よ^よんでくれる 時^{とき}の やさしい 声^{こゑ}だつたりね。
お姉^{ねえ}ちゃんが クッキーを わ^わけてくれたり、友^{とも}だちが いっしょに
あそ^{あそ}ぼうよって さそ^あつてくれたり するの^{きみ}もだよ。愛^{あい}は、君^{きみ}の 周^{まわ}りに
いっぱい あるんだ!



愛を感じる時^{とき}つて、神様^{かみさま}が 方^{かた}なの^なを ちよつと
感じ^{かん}ている^てこと^{こと}なんだ。君^{きみ}が だれ^{だれ}かに 愛^{あい}や 親切^{しんせつ}を
示^{しめ}すと、君^{きみ}も、自^じ分^{ぶん}を 通^{とお}して 神様^{かみさま}の 愛^{あい}と 力^{ちから}を 伝^{つた}えている
こと^{こと}に なる^{なる}んだよ。つまり、君^{きみ}は 神様^{かみさま}を 映^{うつ}し出^だしている^ていう
こと^{こと}だね。

だから、今^{こん}度^ど 神様^{かみさま}が 方^{かた}なの^なが なつて 思^{おも}つた 時^{とき}は、
神様^{かみさま}が 愛^{あい}で ある こと^{こと}を 思^{おも}い出^だして ござん。愛^{あい}や やさしさを
表^{あらわ}す こと^{こと}で、君^{きみ}は 周^{まわ}りの 人^{ひと}に 対^{たい}して 神様^{かみさま}の お手^て本^{ほん}に
なる こと^{こと}も できる^{できる}んだ。

